

10/05・英ポンド急落 31年ぶり安値 4日一時1ポンド=1.27ドル < 1 >

EU単一市場へのアクセスと金融サービス「パスポート」を失うとの警戒感広がる

- ・欧州国債、利回り急上昇 欧州中銀の量的緩和、縮小観測
- ・インド、半年ぶり利下げ 政策金利0.25%引き下げて6.25%に < 2 >
- ・比大統領、止まらぬ暴言 関係国・市場が不信

米比合同軍事演習「最後になる」「オバマ、くたばれ」 政権幹部がすぐさま否定

- ・損保ジャパン、米保険大手買収 6500億円、成長基盤強化
- ・アサヒが英SABの東欧ビール買収提案 5000億円超で

10/06・福島廃炉費、負担が焦点 専門委員会が5日始動 国の追加支援浮上 < 3 >

廃炉費2兆円手当も兆単位で上振れ 賠償6.4兆円、除染4兆円

10/07・配偶者控除廃止見送り 税制、本格論議前に 働き方改革、出足つまづく < 4 >

「女性活躍」はウソですか 官邸の慎重論根強く、解散風に散る

- ・EU「国境警備隊」発足 難民対策 加盟国任せを転換 < 5 >
- ・NY原油50ドル台に上昇 3カ月ぶり 円下落一時104円台

10/08・米雇用15.6万人増に鈍化 9月市場予測(18万人)下回る 失業率5.0%に悪化

好調の目安20万人増を2カ月連続で下回り 失業率は3カ月ぶりに0.1%悪化

ドル売りが優勢に 円、一時102円台にまで上昇 原油は一進一退

- ・G20財務相会議閉幕(6日、ワシントン) 緩和頼みに警鐘 財政出動なお温度差
- ・日本企業海外M&A4-9月過去最多の296件 技術求めて先進国へ < 6 >

金額ベースでも前年同期比19%増の5兆4000億円 効率化へ事業売却も

- ・ポンド、対ドルで急落 2分で6% 一時1ポンド=1.18ドル

英メイ政権の介入主義を警戒 EU離脱交渉は強硬姿勢 金融政策、産業政策にも介入強める

- ・米、ミャンマー経済制裁解除 1997年以来19年ぶり 投資加速、民主化後押し
- ・米民主党へのサイバー攻撃「ロシア指揮」 米政府声明「大統領選を妨害」

10/10・IMF「保護主義が脅威」 国際通貨金融委員会(IMFC) 共同声明

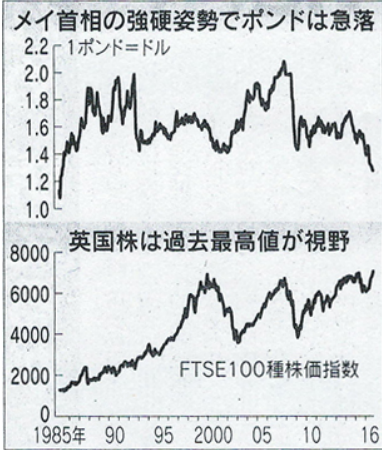
「内向き志向の政策が世界経済の見通しを脅かしている」

- ・黒田日銀総裁、マイナス金利の深掘り「今は不要」

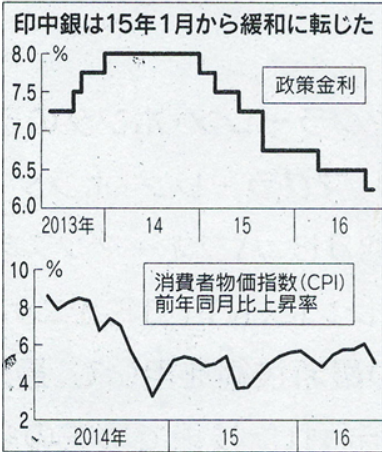
政府の経済対策の効果期待 大規模緩和継続は「大胆だが無謀ではない」

- ・不動産投資信託(REIT) 不動産取得額で都心のシェア最低 割高感で敬遠
- 4-9月 東京23区8%減 全国シェアは33% (前年38%)

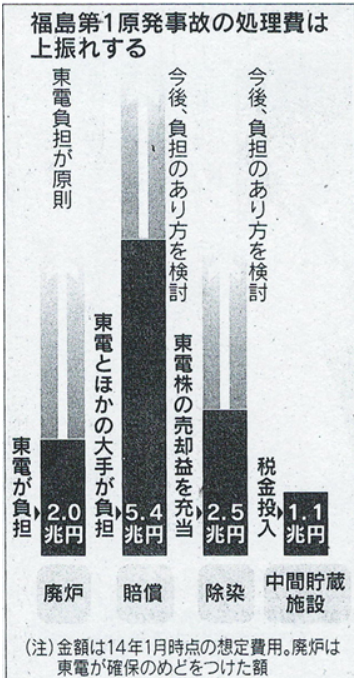
<1>



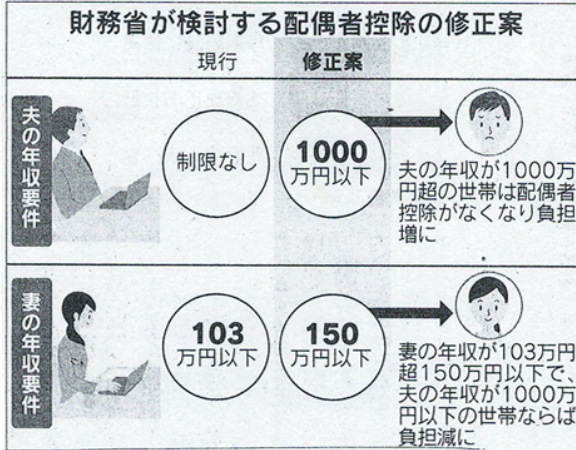
<2>



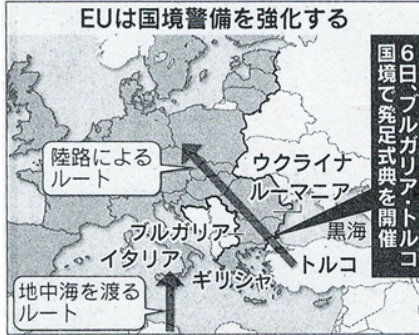
<3>



<4>



<5>



<6>

